

記載例(交通事故)

都税総合事務センター処理欄

確認欄	課長	課長代理	担当

都税事務所(支所)、自動車税事務所処理欄

受付事務所	担当
	受付番号

事故車申立書

東京都都税総合事務センター所長 殿
(提出先)

申立書の記入日を記入してください。

次のとおり申立てします。

※太枠内のみ記入してください。

申立年月日 令和 3 年 5 月 10 日

申立人	住所	新宿区西新宿2-8-1						
	氏名	東京 太郎						
	電話番号	03	-	0000	-	XXXX		
納税義務者	住所	渋谷区渋谷1-1-1						
	氏名	東京 次郎						
	電話番号	03	-	0000	-	XXXX		
自動車の状況 (該当に○)	解体による滅失	<input type="radio"/>	交通事故による滅失	<input checked="" type="radio"/>	盗難被害	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
登録番号 (該当に○)	該当する地区表示の左の欄に○を記入してください。					車種番号	かな文字	番号
	<input checked="" type="radio"/>	品川	世田谷	足立	江東	葛飾	599	さ
		練馬	杉並	板橋	多摩	八王子		
車台番号	ww10-0098765			車名	トヨタ			
申立理由	車検証の「車台番号」欄を見て記入してください。			車検証の「車名」欄を見て記入してください。				
	交通事故の状況等、解体に至った経緯を記入してください。							
盗難被害	警察署名				受理番号			受理年月日
								平成 令和 年 月 日
(注) 解体業者	住所				古物商許可番号			
	氏名 (名称)				電話番号	-	-	

申立人と納税義務者が同じ場合は、納税義務者の住所・氏名は「同上」と記入してください。

交通事故による滅失に○をしてください。

車検証の「自動車登録番号」欄を見て記入してください。

交通事故の状況等、解体に至った経緯を記入してください。

記入不要です。

証明書類が提出できない場合は、解体業者の方が署名・捺印してください。証明書類を提出できる場合は、記入不要です。

都税総合事務センター処理欄

取消(減額)理由	解体	交通事故	盗難	その他	課税取消 (減額) 予定額	年度	年度	年度	年度	
						当初課税額				
						取消(減額)後				
減失(盗難)日	平成 令和 年 月 日					減差額				
車検満了日	平成 令和 年 月 日									
調査内容及び処理てん末										
入力日	令和 年 月 日									